



## ..... CONTENTS .....

- 《延期開催》2019年度『埼玉県経営品質賞表彰式・受賞企業報告会』
- 『経営品質ファシリテーター・オンラインセミナー』開催
- 『経営の思考法講座』開催

## 《延期開催》2019年度『埼玉県経営品質賞表彰式・受賞企業報告会』



新日本ビルサービス株式会社



株式会社コマーム



松井産業株式会社



株式会社スズキアリーナ川口

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で開催延期をしておりました2019年度の埼玉県経営品質賞表彰式と受賞報告会を、9月25日にさいたま商工会議所会館2Fホールにて関係者限定で執り行いました。

埼玉県経営品質賞知事賞を新日本ビルサービス株式会社が受賞されました。大野元裕埼玉県知事の代理で埼玉県産業労働部長の加藤和男氏から知事賞の賞状が、トロフィーは前埼玉大学学長の山口宏樹氏から関根一成社長に授与されました。最上位の知事賞は6年ぶりであり、2003年に賞制度が始まって以来6社目となる快挙です。また、優秀賞を株式会社コマーム、奨励賞を松井産業株式会社、埼玉県経営品質協議会推進賞を株式会社スズキアリーナ川口がそれぞれ受賞しています。表彰式の後、各受賞組織の経営品質向上活動の取り組みについて公開いただきました。

(当日の様子は→ <https://youtu.be/uNBmgxnUm8A>)

## 延期開催にあたり

4社の受賞企業の皆様におかれましては、心よりお祝い申し上げます。

本来であれば表彰式・報告会を5月に開催するところではありましたが、新型コロナウイルスの影響下の中、規模を縮小して9月に開催できましたことは大変喜ばしく思っております。最上位レベルの「知事賞」を新日本ビルサービス株式会社が6年ぶり6社目の受賞となるなど、4社の皆様の受賞が県内産業の発展に寄与するものと考えております。最後になりますが、2014年から6年間にわたり賞委員長としてお務め頂きました前埼玉大学学長の山口宏樹様にお礼申し上げます。



埼玉県経営品質協議会  
代表幹事 原 敏成

## 2019年度 埼玉県経営品質賞 受賞企業紹介

### 6年ぶり6社目の知事賞受賞!

#### 知事賞

#### 新日本ビルサービス株式会社



この度は、知事賞という栄えある賞を頂き、ありがとうございます。2014年から挑戦をはじめ、6年目となる本年度、やっと到達できた一つのゴールを社員一同喜んでます。

当初は経営幹部のみで始めた取組みでしたが、セルフアセスメントを通じた経営品質の理解、評価レポートで示される魅力的な次のステップ、そしてSQAの皆様の温かなご支援が、これを全社的な取組みに押し上げてくださりました。強みとして評価いただいた内容は「元来の風土」と「6年間の挑戦で磨き出されたもの」とに分かれます。

前者は、労働集約型のビルメンテナンス業界では「働く人の心がすべて」だという考えから生まれ、自然と醸成されてきた風土です。具体的には、最前線で働く約1500名のパート社員を「さわやか社員」と命名し、研修会や表彰制度など、経営トップから担当の正社員まで全社的に関わり、理念浸透とモチベーションの向上に努めていることが挙げられます。また、正社員に対しては開かれた会社を意識し、社員食堂などのハード面や、フランクなコミュニケーションなどのソフト面でもって、風通しが

良く、創発が促される空気を醸成してきました。後者は、6年間の挑戦の中で、毎回提言を受けていた部分である「仕組み化」が一つです。具体的な取組みとしては、さわやか社員の業務品質の平準化を図るために、動画マニュアルの作成・展開や、それをもとにした社内認定資格制度を創り出したことが挙げられます。また、社内での顧客情報管理と共有のために、独自システムやグループウェアの導入を行ない、より価値創造・価値提供に集中できる環境を作ることができました。そうして会社としての土台を固めていく中で、独自価値も鋭

くなっていきました。技術がより磨かれ、メーカーとの共同開発にまで至った床面コーティング技術、顧客価値を追求した結果生まれたファシリティマネジメントサポート、コンサル業務に至った5S、そして一商業施設のイベントから始まり、NPO発足・地域レベルまでに拡大した地域創生のマルシェなど、多くの独自価値が生まれました。

これらの新たな強みは、どれも経営品質との出会いがなければ、ここまで早くに実現しなかったと思います。この出会いに、心から感謝しています。経営品質は本当に終わりのないもので、知事賞を受賞できた今でも、改善すべき点は多々あります。更なる経営品質向上を志すにあたっての、次の目標は日本経営品質賞!皆様には今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



## 優秀賞

## 株式会社コマーム



この度、埼玉県経営品質賞優秀賞を受賞させて頂き大変感激しております。2016年から始まった経営品質の取り組みは着実に弊社の経営の糧となり成長できたと実感しています。おかげさまで、株式会社コマームは2020年で創業25周年を迎えました。

また、新たなる世代へと事業承継させて頂いた節目の年

でもあります。主婦3名が子どもたちのために、そして働く女性のためにという「想い」で立ち上げた会社をどのように事業承継するか、その際にも経営品質の考え方は非常に有効的だったと感じています。創業者の「想い」を細分化し、より深く認識し、それらを新しい世代の「想い」と融合させ新しい理念が完成しました。コマームが追い求める理想の姿であり、存在意義であり、また今後の夢を社員と一緒に描いていく為の道しるべでもあります。新たなる理念を軸に、企業、行政、地域を巻き込み、想いを共感して協働して頂けるパートナーを増やすことが出来ました。

産前から18歳までの切れ目のない保育サービスにより全て子ども達に関わり支援できる独自性についても評価を頂きました。また、多様性を受け入れ多様な働き方を推進し、子育て支援を通して社会問題の解決にも貢献しています。これからも「子育てにしあわせな社会を創造する」という壮大な想いを胸に社員と共に歩んでいきたいと思っております。

## 奨励賞

## 松井産業株式会社

三郷市にて、不動産・建設事業を中心に創業99年を迎える松井産業株式会社です。このたびは、埼玉県経営品質「奨励賞」を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。当社は2017年から経営品質賞に取り組んでおり今回が2回目の申請となります。今回の受賞では主に3つのことに評価いただきました。

(1) リーダーシップにおいて、経営計画書などにより経営方針及び理念を浸透させていること。(2) 組織能力において、HQCCと言う軸をつくり明確に人材育成に取り組んでいること。(3) 価値創造プロセスにおいて、エリアを絞り、地域密着での不動産・住宅事業を併せ持つ強みを活かした展開をしていること。また、SNSなどの新たなツールを使っての工夫をしていることです。一方、まだ十分出来ていない部分は、活動結果においての定量・定性データの蓄積及び整理、そして結果からの分析による

活動変革への対応不足などが挙げられます。今後、社員全員で改善課題を共有し、この経営品質活動を各事業へ活かした取り組みを推進し、地域にお役にたてる企業を目指してまいります。



# 2019年度 埼玉県経営品質協議会推進賞 受賞企業紹介

## 株式会社スズキアリーナ川口

この度は、このような素晴らしい賞を受賞させて頂き本当に有難う御座いました。

経営品質のプログラムにチャレンジさせて頂き、今までの行動から、より質に対する意識が全社員に芽生え始めたと思います。

当たり前の事に何かプラス出来れば、それが感動につながるのではないかと考えます。

今回、評価頂いた取組みですが、「雨の日、お客様をお出迎えする時に、傘を差し出すだけではなく、乾いたタオルを貸し出す事」でした。当たり前の事だと傘を差し出すだけですが、乾いたタオルを貸し出す事で、「お客様の体が濡れていないか？」と言う心配や女性のお客様はバックなどを気遣う方が多いので、そのような配慮（気遣い）になりました。

私達の扱う商品は差別化が難しいです。

だからこそ、「人」で差別化をするしかありません。

「不満のないお店」ではなく「愛させるお店」にする為にも、当たり前な事にプラスして、感動して頂けるお店にしていきたいと思います。

これからもチャレンジする事で、私達に足りない事を見つけ、「愛されるお店」を目指していきたいと思います。

本当に有難う御座いました。



## 経営品質ファシリテーター・オンラインセミナー開催



今年のセミナーは2つの特長があります。

1つは、オンラインで実施していること、そのため県内はもとより県外からも多数のご参加をいただき、多様な観点から意見交換が進んでいます。

もう1つは、知事賞受賞企業の新日本ビルサービス株式会社様のご協力により、実際の「経営品質報告書」をケースとして深い議論を重ねている点です。

企業・組織を変革していく際に必要な、実践的な技術や考え方を共有する機会として、これからも共に学びを続けましょう。

## 『経営の思考法』講座開催

経営革新を実現するための『経営の思考法』講座を埼玉県経営品質判定委員長の岡本正耿氏を講師に招き、代表幹事や副代表幹事を含む11名の経営トップに受講していただきました。3回の講座のあと、一泊二日の合宿で、相互交流も進みました。大変好評でしたので、2021年度も継続開催を予定しています。

